

令和8年度一般選抜問題

国語

令和8年1月7日(水)

9時10分～10時00分

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 この問題冊子は表紙を含めて全部で7ページあります。落丁、乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 3 問題用紙及び解答用紙の指定欄に、受験番号を記入してください。
- 4 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入してください。
- 5 解答用紙及び問題冊子は、持ち帰ってはいけません。

受 験 番 号

栃木県立衛生福祉大学校
歯科技術学部 歯科衛生学科

▽ 一 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- 1 退路を断たれ苦渋の決断を迫られた。
- 2 警備保障会社で制服を貸与される。
- 3 奇跡の薬効と銘打って売り出された。
- 4 アルバムを開いて往時を懐古する。
- 5 神妙な面持ちで話に耳を傾けている。

▽ 二 次の——線のカタカナを漢字に直しなさい。

- 1 生活にミツチャクした話題を集める。
- 2 青年のクツセツした感情を描写する。
- 3 頂上は目前だが油断タイテキだ。
- 4 引越しの作業を業者にタノんだ。
- 5 オメイ返上の機会を待ち続けた。

▽ 三 次の文から下の【】内の指示にある文節をそれぞれ選び、答えなさい。

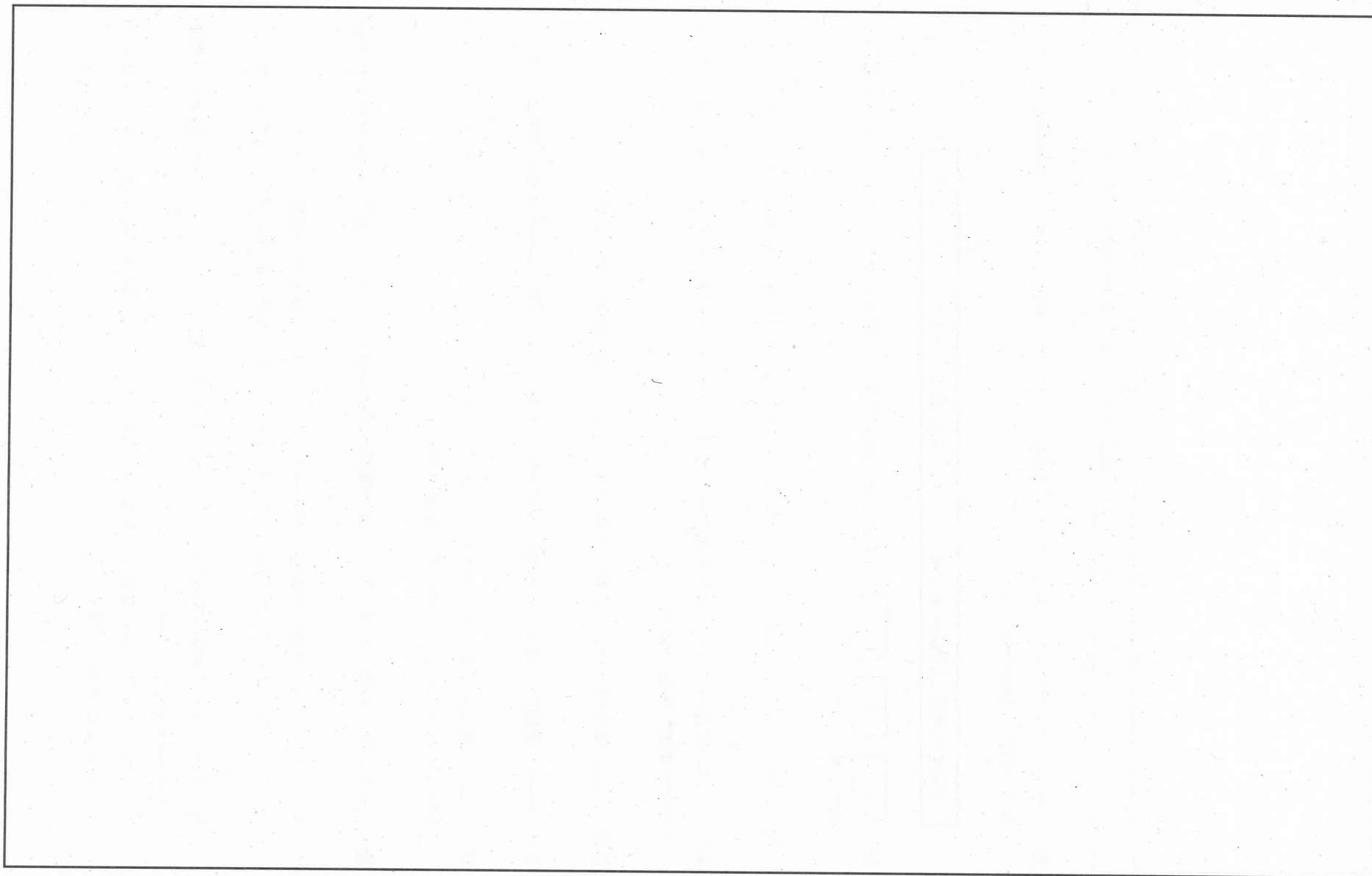
- 1 笑われたので たいへん 落ち込んでいるんだ 彼女は。 【接続語】
- 2 綿のような 雲が 東へ 流れていくのが 見える。 【連体修飾語】
- 3 青い 空に 白い 鳥が 群れ飛ぶ。 【主語】
- 4 父と 母が 弟を 連れて 出かける。 【述語】
- 5 「走れメロス」 これは 僕が 一番 好きな 小説だ。 【独立語】

▽ 四 次の【】内の意味になるように、□に身体に関する漢字を入れて、慣用句を完成させなさい。

- 1 □がかたい。 【言ってはならないことを他言しないこと】
- 2 □がきく。 【信用や力があるため相手に対して無理が言えること】
- 3 □を疑う。 【聞いたことが信じられないこと】
- 4 □がない。 【非常に好きで我慢できないこと】
- 5 □を折る。 【たいへんな苦勞をすること】

▽ 五 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権上表示できません。



(稲垣栄洋『身近な雑草の愉快的な生き方』から)

問一 次の文は、文中のA、オのいずれかの箇所に入る。どの箇所に入るのが最も適切か。A、オから選び、記号で答えなさい。

そのうえ花粉には粘り気があつて、チョウの体につきやすくなっている。

問二 A B C にあてはまる最も適切な言葉を次のA、カからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

A しかし I そして U だから E さらに O つまり K ただし

問三 線部①「コオニユリの花は手が込んでいる」とあるが、どのように手が込んでいるか五十程度で説明しなさい。

問四 線部②「これ」の指す内容を文中から二十五程度で答えなさい。

問五 線部③「命がけの作戦」とあるが、どのような作戦か五十程度で説明しなさい。

問六 線部④「湖に浮かぶ白鳥は人知れず水をかく」とあるが、ユリの花のどのようなことをたとえているか三十以内で説明しなさい。

問七 本文について述べたものとして最も適切なものを次のA、Eから選び、記号で答えなさい。

A コオニユリの生態や進化を、赤色をキーワードにして具体的に説明している。

I ユリの花の見えない苦勞を、花の色や大きさ、形、球根の特徴を使って具体的に述べている。

U コオニユリの進化の意味を、アゲハチョウと猪の例を示すことによって、読み手が納得できるように述べている。

E コオニユリが失敗を経験して生長してきたことを、花と球根の例を挙げながら、読み手を引き付けるように述べている。

▽ 六 次の二つの詩と二つの鑑賞文を読んで、後の問いに答えなさい。

竹

萩原 朔太郎

ますますなるもの地面に生え、
するどき青きもの地面に生え、
凍れる冬をつらぬきて、
そのみどり葉光る朝の空路に、
なみだたれ、
なみだたれ、
いまはや懺悔おわれる肩の上より、
けぶれる竹の根はひろごり、
するどき青きもの地面に生え。

竹

萩原 朔太郎

光る地面に竹が生え、
青竹が生え、
地下には竹の根が生え、
根がしだいにほそらみ、
根の先より繊毛が生え、
かすかにけぶる繊毛が生え、
かすかにふるへ。

かたき地面に竹が生え、
地上にするどく竹が生え、
まつしぐらに竹が生え、
凍れる節節りんりと、
青空のもとに竹が生え、
竹、竹、竹が生え。

著作権上表示できません。

鑑賞文A

(長尾高明『厳選 国語教科書』から)

鑑賞文B

著作権上表示できません。

(『永遠の詩 萩原朔太郎 解説』から)

問一 二つの詩の詩型を次から選び、記号で答えなさい。

ア 文語定型詩 イ 文語自由詩 ウ 口語定型詩 エ 口語自由詩

問二 二つの詩で用いられている表現上の技法として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 直喩法 イ 反復法 ウ 体言止め エ 枕詞

問三 鑑賞文Aの ①、②に入る詩の中の言葉をそれぞれ二十字〜二十五字程度で答えなさい。(句読点等も字数に含める。)

問四 鑑賞文Bの ③、④に入る言葉の組み合わせで最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 懺悔・鋭利 イ 繊細・素朴 ウ 繊細・雄渾 エ 素朴・雄渾

▽七 次に挙げる標語や短歌等は、近年、いろいろな地域で行われている様々なコンクールの入賞作品である。

この中から自分が最も気に入った作品を一つ選び、その理由を百字〜百二十字以内で述べなさい。

尚、理由については、「自分の経験や感想」「社会状況」「表現技法」などの観点を参考に述べなさい。

A
(歯・口の健康啓発標語コンクール)

B
(交通安全年間スローガン)

C
(サラッと一句わたしの川柳コンクール)

D
(熱中症対策標語コンテスト)

E
(全日本学生・ジュニア短歌大会)

F
(いじめ防止標語コンテスト)

G
(男女共同参画標語コンテスト)